

テクスチャーEの使用ポイント

ダメージレベルに応じたロット選定

レベル1

カール形成が弱い為、ロット選定を3以上落とした方が望ましい

レベル2～4

ロット選定を1以上落とした方が望ましい

レベル5

ロット選定を1以上落とした方が望ましい

ただし、水で軟化している髪は、どのような反応をするのか読みにくい為、事前のテストをオススメします。

※なお施術する場合の加温機は、遠赤外線機とエアークーブをオススメします。

加温機の選り

質感重視・・・遠赤外線・エアークーブ

リッチ効率重視・・・デジタルパーマ（温度を60度未満に設定できる物に限る）

過熱水蒸気を使用する場合は、テクスチャーEの塗布前をお願い致します。リッチ効率は良くなります。

スチームを出しながらの加温は、カールのダレが出るので控えてください。

テクスチャーEが該当するお客様

パーマやカラーを繰り返して、これ以上ダメージを進めたく無く、カールや毛流れが欲しいお客様

前回パーマをされて少しダレてきたので、ダメージを与えずパーマを戻したいお客様

色々なスタイルを楽しみたいお客様

パーマ＝ダメージと思いパーマを懸念されているお客様

柔らかい質感のカールをお求めのお客様

テクスチャーEが向かないお客様

スパイラルやソバージュのようにリッチの効いたスタイル

カールを長持ちさせたいお客様

ドライ中の注意

テクスチャーEの特性上、乾かしながら手クシを通すと簡単にカールが伸びてしまいます。乾かすときは、カールを壊さないようにクランチしながら乾かすか、ティフューザーのご使用をオススメ致します。

テクスチャーEは、パーマ剤では無いので、パーマのようなしっかりしたカールや持続性はございませんが、柔らかな風合いのスタイルを作ることが可能です。スタイリスト様のご提案1つで、デザイン幅を広げることが出来るツールになります。ダメージ5の場合、加温する温度設定に注意をしてください。一定時間熱を当て続ける為、熱によるダメージが進行する場合があります。



BEFORE

細毛で軟毛、ボリュームが出にくい、パーマ・カラーを定期的に繰り返しているダメージ毛
ダメージレベル4



ロットオン

ロット径
13ミリ~20ミリ



ロットアウト

遠赤外線
15分加温



AFTER



BEFORE

かなり乾燥毛で、ハイライトが入っている。
ダメージレベルは、4-5の混合



ロットオン

ロット径
17ミリ



ロットアウト

デジタルパーマ
45℃設定の10分



AFTER

他メーカーとの1人あたりのコスト (前・中・後処理と酸リンスは含まれていない)

テクスチャーE	A社	B社	C社
760円	560円	503円	560円



直毛のダメージレベル3

毛先に塩基系のカラーをしています

加温機にエアーウエーブを使用

設定温度50℃

加温時間15分



カラーを繰り返している

ダメージレベル4~5

加温機にデジタルパーマの機械を使用

本当は2ロットほど落としたかったが

ロットが無かった為

ロット径24~27ミリを使用

設定温度45℃

加温時間15分



1年ほど前に縮毛矯正をあて半年前にクリープパーマをあてています。毛先はブリーチもされています。

ダメージレベル4~5

加温機に遠赤外線を使用・加温時間は17分

ロット径は17~23ミリ使用





毛質は、毛先3cmはポーラス毛で
テロテロ状態です。

ダメージレベル5以上

加温機に遠赤外線使用

13分でテストしましたが、毛先が
全くカールがついていなかった為
、プラス10分置きました。

ロット径14mm

